

令和3年4月1日

防水型コネクターのトラッキング火災

1 出火日時

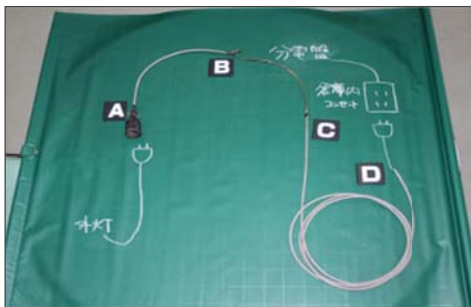
4月〇〇日 午後7時〇〇分

2 火災概要

家人が、「バチバチ」とする音に気付き、外の様子を見たところ、生垣の笹竹が3m程の炎を上げ燃えているのを発見した。家人は屋外に出ると、水道ホースの水で消火を開始した。また、燃える音で火災に気付いた近隣住民が119番通報を行った。結果的に発見者による初期消火は成功し、焼損物件は生垣及び下草4㎡となった。

3 原因概要

倉庫内分電盤から外灯へ引き込まれた電気コード接続部分に設置された防水型コネクターのコード孔コーキング材が劣化、水分が侵入したことにより内部金具の錆が進行、刃受け両極間でトラッキング現象が発生し、コード孔のすき間から飛び散った放電火花が下草に着火、延焼したものと推定された。



▲電気コード全体



▲Aの防水型コネクターのコード孔のコーキング材に劣化が認められる。



▲Aの防水型コネクタ内部。金属部品が黒く変色しており、カバー内に錆が認められる。



▲刃受けの状況。端子の一部が溶融している。



▲刃受けを復元した状況。向かい合った異極端子が溶融しており、当部分でトラッキングが発生したものと推定することができる。

担当：予防課

連絡先：0226-22-6693